

2020年2月5日

会員 各位

F A O P 企画部会

F A O P 技術セミナー2020 開催のご案内

「これからのものづくり～生産システム、診断、セキュリティー～」

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素はF A オープン推進協議会(F A O P)活動へのご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、“ものづくり”を取り巻く環境は、我が国が目指す産業の新戦略 Connected Industries、ドイツ発の Industrie4.0、IoT・AI等の第四次産業革命の進展、環境・資源・エネルギーの問題などにより、今後、更に大きく変化していく可能性があります。このような環境の中で、F A オープン推進協議会 (FA Open Systems Promotion Forum : FAOP) では、生産におけるデータ交換・管理・制御などの情報プロセスをこの新しい環境に適合させるために、製造設備のコントローラ・製造情報・データ表現から生産システム全体の構造に至る多くの側面でオープンアーキテクチャに基づくニューテクノロジーの開発を推進し、共通基盤技術の確立を目指します。

今回のセミナーでは「これからのものづくり」の手掛かりとして「これからのものづくり～生産システム、診断、セキュリティー～」をテーマに最新の研究成果をご紹介します。お忙しいとは存じますが、皆様のご参加をお待ちいたしております。

敬具

記

日 時 : 2020年3月16日(月) 14時30分～17時 (受付開始14時)

会 場 : 機械振興会館 6階6D-4会議室 (〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8)

講演者とテーマ名 :

- 1) 三重大学大学院 生物資源学研究科 生産環境システム学研究室 陳山 鵬 教授
[テーマ名] **AI 技術を生かした知的設備診断技術**
- 2) 電気通信大学 i-パワーエネルギー・システム研究センター 澤田 賢治 准教授
[テーマ名] **コントローラに対するホワイトリスト式振る舞い監視
～サイバー攻撃検知から故障診断まで～**
- 3) 神戸大学大学院 システム情報学研究科 システム科学専攻システム計画研究分野
国領 大介 助教
[テーマ名] **情報共有・IoT 技術を考慮した生産システム研究に関する取り組み**

受講者 : F A O P、I A F、M S T C の会員など

定 員 : 40名 (申込受付先着順)

参加費 : 無料

申込期限 : 2020年3月12日(木) (別紙参加申込書をご送信下さい。)

プログラム（都合によりプログラムを変更する場合があります。）

（敬称略）

14:00～	受付開始	
		司会：F A O P企画部会 吉本 委員 三菱電機(株)
14:30～ 14:35(5)	ご挨拶	高田 教授 F A O P会長 早稲田大学
14:35～ 15:20 (講演 40、 質疑応答 5)	AI 技術を生かした知的設備診断技術(仮)	陳山 鵬 教授 三重大学大学院
15:20～ 16:05 (講演 40、 質疑応答 5)	コントローラに対するホワイトリスト式 振る舞い監視 ～サイバー攻撃検知から故障診断まで～	澤田 賢治 准教授 電気通信大学
	(休憩) 10分	
16:15～ 17:00 (講演 40、 質疑応答 5)	情報共有・IoT 技術を考慮した 生産システム研究に関する取り組み	国領 大介 助教 神戸大学大学院
17:00	閉会	木下 主査 F A O P企画部会 川崎重工(株)

事務局：一般財団法人 製造科学技術センター

深澤(fukasawa@mstc.or.jp)、牛丸(ushimaru@mstc.or.jp)

山口(yamaguchi@mstc.or.jp)

〒105-0004 東京都港区新橋 3-4-10 新橋企画ビルディング 4階

電話(03)3500-4891 FAX(03)3500-4895